



暮らしを彩る

染小紋

新宿 富田染工芸

室町時代発祥の染小紋は、江戸時代に武士が小紋柄の袴を公務の際に着用して発展しました。

庶民の間に広まった江戸中期、自由で粋な感覚の洗礼を受けてさらに磨かれます。

染工房が染色に適した水を求めて神田川を遡った明治以降、新宿の地場産業となりました。

江戸以来の伝統を受け継ぐ作品をお届けします。

四月一七日より

五月七日まで

於 香舗椿屋

神楽坂三ー六





暮らしを彩る

染小紋

新宿 富田染工芸

室町時代発祥の染小紋は、江戸時代に武士が小紋柄の袴を公務の際に着用して発展しました。

庶民の間に広まった江戸中期、自由で粋な感覚の洗礼を受けてさらに磨かれます。

染工房が染色に適した水を求めて神田川を遡った明治以降、新宿の地場産業となりました。

江戸以来の伝統を受け継ぐ作品をお届けします。

四月一七日より

五月七日まで

於 香舗椿屋

神楽坂三ー六

